

取扱説明書

Version 1.0. a

スマホで WiFi 耳かきスコープ



型番：WIFEARCM

保証期間：6ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)。

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX 03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

メールアドレス: **support@thanko.jp**

● 仕様

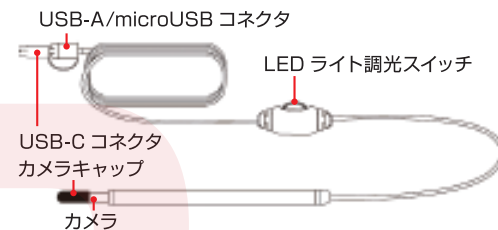
サイズ	マイクロスコープ: 直径9×高さ150(mm) ケーブル長さ: 約1900mm
重量	Wi-Fiモジュール: 幅34×奥行16×高さ66(mm)
カメラ径	マイクロスコープ: 5.5mm
画素数	130万
電源	カメラ/wifiモジュール: USBより給電
LED	6個
焦点距離	約1.4～2cm
対応機種	iPhone/iPad iOS9.0以上 Androidスマートフォン Android4.2以上 Windows 7/8/10 macOS High Sierra 10.13.5以上
内容品	USBカメラ、カメラキャップ、イヤープック(2個)、イヤープック(プラスチック)(2個)、Wi-Fiモジュール、保護カバー、金具耳かき固定アタッチメント(2個)、クリーニングクロス、USB充電ケーブル

⚠️ ご注意

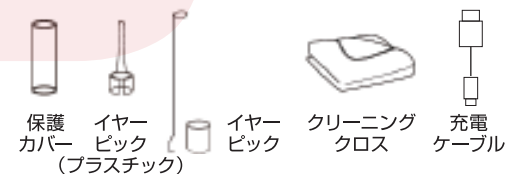
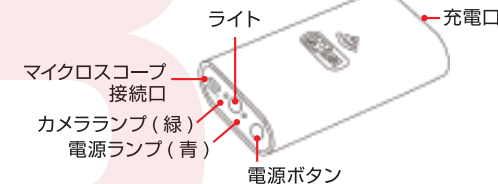
- 耳の奥に入れないよう気をつけてください。
- 耳の中を傷つけないように慎重にお取り扱いください。
- 内容品に記載している以外の物は付属しません。
- 本製品をご利用において生じる物品の破損/故障は、補償の対象外となります。
- 防水性能はありません。
- 分解しないでください。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 高温/多湿/火気近くで保管、使用しないでください。
- 小さなお子様の手に届くところで保管、使用しないでください。
- 異常を感じたらご使用をやめてカスタマサポートまでご連絡ください。
- 仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

● 内容品/各部名称

マイクロスコープ



Wi-Fi モジュール



① Wi-Fiモジュールを充電する



Wi-Fi モジュールの充電口に、付属の充電ケーブルを接続します。もう一方を USB-AC アダプタ (別売) などに繋げて充電してください。充電中、電源ランプが点灯します。満充電になると消灯します。満充電: 約 2 時間 給電しながらもご使用いただけます。

② 専用カメラアプリをダウンロードする



YCamera

下記 QR コードを読み取り、AppStore/Google Play 内のアプリインストールページへと進み、インストールを行ってください。または、AppStore/Google Play にて「YCamera」を検索してください。



③ マイクロスコープを接続する

マイクロスコープの microUSB コネクタを Wi-Fi モジュールの接続口に差し込みます。



④ Wi-Fiモジュールの電源を入れる/消す

◆電源を入れる

Wi-Fi モジュールの電源ボタンを 1 回押すと、電源が入ります。電源ランプとカメラランプが点灯します。(マイクロスコープが接続されていないと、カメラランプが点滅し続けます。)

◆電源を消す

電源ボタンを 2 回連続して押すと、電源が切れます。

⑤ Wi-Fiでスマートフォンと繋げます

お使いのスマートフォンの Wi-Fi 設定を開きます。表示されているネットワークの中から下記ネットワークにつなげてください。
「Endoscope_○○○○○○○○○○○○○○○○」
(○は、英数字が入っています)
※毎回設定から指定してください。

⑥ カメラアプリを立ち上げる

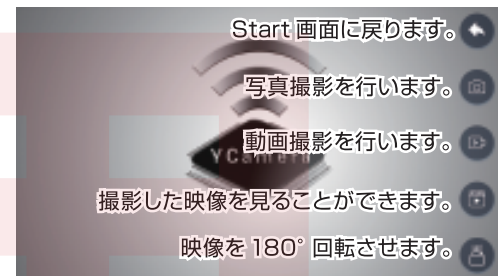
先ほどインストールした「YCamera」を立ち上げてください。Start ボタンをタップすると、カメラからの映像が表示されます。

映像が表示されない時の確認事項

- ・カメラキャップは外しましたか?
- ・カメラの先は明るい場所ですか?
- ・被写体に近づき過ぎていませんか?
- ・マイクロスコープとWi-Fiモジュールは、しっかり接続されていますか?
- ・カメラランプは点灯していますか?
- ・Wi-Fiが他のネットワークと繋がっていませんか?

上記項目が「はい」の場合、カメラアプリを一度落として再度立ち上げてお試しください。

● カメラアプリの使い方



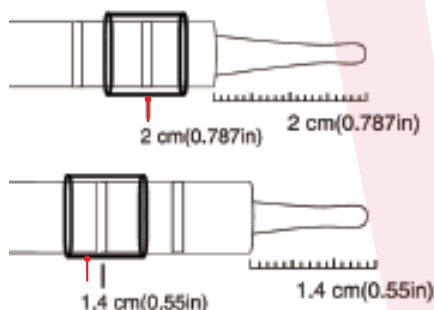
Start 画面では、左下のギアアイコンをタップすると解像度 1280x720、640x480 のどちらかを設定できます。

※解像度 1600×1200 も選択肢にありますが、現在選択できません。

右側のアイコンをタップすると動画ファイル。左側のアイコンをタップすると写真ファイルが閲覧 / 消去 / 保存ができます。動画 or 写真ファイルリストの右側の保存アイコンをタップすると、スマートフォンの写真アプリ内に保存することができます。※写真アプリが YCamera にアクセス許可している場合保存可。していない場合、スマートフォンの設定から許可をしてください。

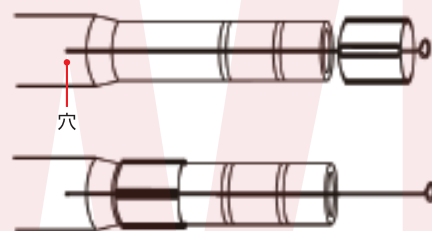
● 耳かきをつける

イヤープック（プラスチック）



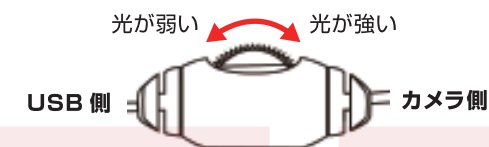
カメラの先端にスプーン耳かきの輪を差し込みます。
上記図のように、カメラ先端の線の位置で固定します。

イヤープック



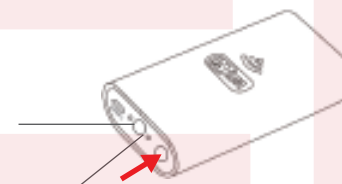
カメラの先端から少し太くなった所に穴が空いています。
そこにワイヤー耳かきのフックを差し込みます。
動かないようにリングを奥まで差し込み固定します。

● LEDライトの調光



調光スイッチのダイヤルを回すことで、カメラ先端のLEDライト6個の調光が行えます。
左に最後まで回すと OFF になります。

● Wi-Fiモジュールのライト



電源ボタンを長押しすると、ライトがつきます。
もう一度長押しすると、ライトが消えます。

● 有線でマイクログスコープを使用する

対応機種

- ・OTG機能(USBホスト)、UVC対応のAndroidスマートフォン・タブレット
- ・Android4,2以上

一部スマートフォン機種ではご利用頂く事ができません。OTG機能、UVC対応であるかどうか必ずご確認ください。各スマートフォンの機能についてはサポート外とさせていただきます。



microUSB



USB-C

お使いのスマートフォンの入力ポートに合わせて、マイクログスコープのコネクタを変えてください。

● 有線で使う場合のカメラアプリ

【Endoscope Camera】

下記 QR コードを読み取り、Google Play 内のアプリインストールページへと進み、インストールを行ってください。

または、Google Play にて「Endoscope」を検索してください。

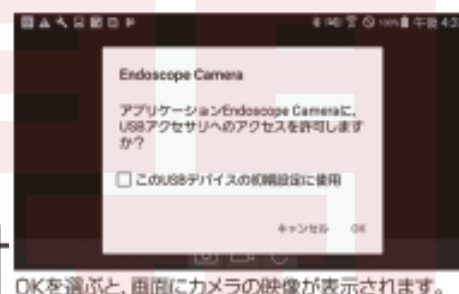


インストールが完了しましたら、マイクログスコープを接続して、カメラアプリを立ち上げてください。

本説明書内では「Endoscope Camera」でのご利用について説明していますが、その他アプリでもご利用頂けます。(※「CameraFi - USB Camera / Web-cam」はAndroid OS 4.3以上でご利用頂けます。)

● カメラアプリの使い方

「USB Endoscope」をタップします。解像度は 640x480 のみとなります。



OKを選ぶと、画面にカメラの映像が表示されます。



● パソコンで使う



USB-A

マイクログスコープのコネクタを USB-A に変えてパソコンに接続してください。
パソコンの WEB カメラなどで使うカメラビューアソフトを立ち上げてご使用ください。

カメラビューアソフトのご紹介

●Windows

「Windows 標準カメラ」や「フリーソフト LiveCapture3」などでご利用できます。

●Mac

「QuickTimePlayer」や「VLC」などでご利用できます。

本製品にはパソコン用のカメラビューアソフトは付属していません。別途でご用意ください。ソフトの操作方法などはサポート外となります。